

## 令和4年度 児童・生徒のスマートフォン等の所持状況及びインターネットの利用に関する調査結果について

### 1 調査目的

- (1)児童・生徒のスマートフォン等の所持の状況やそれらを使ってのインターネット等の利用状況を把握するとともに、それらを介した生活指導上の問題の未然防止及び早期発見・早期解決に向けた方策を講じるための一助とする。
- (2)令和3年度から貸与された一人1台端末(iPad)の利用状況を把握し、学校や家庭が児童・生徒に一人1台端末を安心・安全に利用させるための一助とする。

### 2 調査対象

- (1)小学校：中野区立小学校21校 第1学年～第6学年の全児童
  - (2)中学校：中野区立中学校 9校 第1学年～第3学年の全生徒
- ※小学校第1学年から一人1台端末(iPad)が貸与されていることを鑑み、今年度は小学校第1～3学年も調査対象とする。

### 3 調査方法

一人1台端末を活用したGoogleフォームによる(無記名式)

### 4 実施時期

令和5年1月～2月

### 5 平均回収率

- (1)小学校第1～3学年：98.9%
- (2)小学校第4～6学年：89.2%
- (3)中学校第1～3学年：82.2%

※(1)に関しては、誤操作等により1名が複数回送信した可能性が高い。

### 6 調査問題

- (1)小学校第4学年～中学校第3学年までの調査問題は、前年度と同様とした。ただし、使用目的を問う問題については、前年度の回答を踏まえ、選択肢を一部追加した。
- (2)小学校第1～3学年までの調査問題は、小学校第4学年～中学校第3学年までの調査問題を基に、回答可能だと思われるものを抜粋し、新規に作成した。

### 7 結果の概要

- (1)学校から貸し出しされているタブレットについて

ア 一人1台端末(iPad)の家庭での使用時間については、小・中学校とも全学年「30分未満」「30分まで」が最も多く、昨年度から傾向に変化はなかった。

イ 一人1台端末(iPad)の家庭での利用目的についても、昨年度から傾向に変化は

なく、小学校では、「持ち物の確認」でよく利用するという回答が最も多く、中学校では「学校の宿題」でよく利用するという回答が最も多かった。

ウ 小学校第4学年～中学校第3学年を対象に調査した、一人1台端末(iPad)でのトラブル(悪口、ファイルの書き換え)については、低い率ではあるものの、0にはならなかった。

## (2)家庭におけるスマートフォン等の通信機器について

ア 自分専用のスマートフォンの所持率は、小学校第4～6学年で47.4%、中学校で88.4%で、特に小学校第6学年を境に所持率が増加する傾向にある。

イ 自分専用であるかに関わらず、家庭で使える通信機器(スマートフォン、タブレット、携帯電話)の所持率は、小学校第4～6学年で91%程度、中学校で96%程度となっている。また、小学校第1学年でも70%程度が所持している。

ウ 通信機器の使用時間の状況は、過去5年間で比較すると、小学校、中学校ともに使用時間が増加傾向にあると言える。特に、コロナ禍にあった令和2、3年度に増加率が高かったが、コロナによる活動の制限が緩やかになった本年度も減少には転じていない。

エ 使用時間が「5時間以上」と回答したのは、小学校第4～6学年では、8.5%で前年度より1.9ポイント増加した。中学校では、13.9%で前年度より1.4ポイント減少した。

オ 通信機器の利用目的について「よく使っている」と答えた割合は、小学校第1・2学年では「ゲーム」、小学校第3学年以上では「動画を見る」が最も多かった。

カ 今年度より、利用目的を「ゲーム」と「ショッピング・オークション」とに分けた。その結果、「ショッピング・オークション」を「よく使っている」「時々使っている」と回答したのは、小学校第4～6学年で10%程度、中学校で33%程度であった。

キ 知らない人との会話やメールなどメッセージのやり取りは、学年が上がるに従い増加しているが、昨年度と比較すると、「はい」の回答は小中学校ともに減少傾向にある。

ク SNS学校ルールがあることを「知っている」と回答した児童・生徒の割合は、小学校第4～6学年は76.8%(前年度:79%)、中学校では80.1%(前年度:73%)であった。また、「知っている」と答えた児童・生徒の中で、肯定的な回答「守っている」「だいたい守っている」と回答したのは、小学校第4～6学年は95.1%、中学校で87.6%であった。

ケ 家庭の中でSNS等に関するルールがあると回答した児童・生徒の割合は、小学校第4～6学年は74.1%(前年度:79%)中学校は71.3%(前年度:73%)であり、いずれも減少した。

## 8 今後の取組

(1)学校から貸し出しされている一人1台端末(iPad)については、学校や家庭を問わず、文房具としていつでも学習に活用していくことを踏まえ、家庭学習での活用場面について、具体的に指導していく。児童・生徒用デジタル教科書やデジタルドリルの導入が推進されていることから、「30分未満」という使用時間が適切かどうかを検証していく必要がある。

- (2) 小学校第1学年から、ほとんどの児童・生徒がインターネット通信が容易にできる環境にいることを前提として、教育活動全体を通じて、人間関係を築く力や社会性、規範意識を高める指導を行うとともに、様々な機会を捉え、「情報モラル教育」を推進する。また、家庭と連携しての指導も強化する。
- (3) 通信機器を長時間使用する児童・生徒が増加している。学校から、児童・生徒自身に自らの生活を振り返らせながら、学習面・健康面両方への影響について注意喚起を行うなど、繰り返し指導を行っていく。
- (4) 「ショッピング・オークション」の利用の実態を踏まえ、消費者教育の推進、特にインターネットによる購入に関する正しい知識が身につくように指導を推進する。
- (5) 各校における保護者会やセーフティ教室等の機会や学校だより等により、情報モラル教育の必要性及び使用の長時間化への警鐘、架空請求やワンクリック請求等のデジタルコンテンツのトラブルへの対処方法等について保護者へ周知を図り、家庭で話し合いながら決めていく「SNS家庭ルール」づくりに向けての啓発を推進する。
- (6) トラブルに遭った際の適切な対処方法について学ぶ「SOSの出し方に関する教育」を今後も継続していくとともに、中学校については、SNSによる相談窓口「STANDBY」を周知し、相談しにくいことでも誰かに相談できるという環境を整える。また、教員や周りの大人には、研修等を通して児童・生徒からSOSを受けたときの対処方法を学び、適切な対応ができるようにしていく。

令和4年度 児童・生徒のスマートフォン等の所持状況及び  
インターネットの利用に関する調査結果について

令和5年1～2月実施

中野区教育委員会

## I 調査の概要

### 1 調査目的

- (1) 児童・生徒のスマートフォン等の所持の状況やそれらを使ってのインターネット等の利用状況を把握するとともに、それらを介した生活指導上の問題の未然防止及び早期発見・早期解決に向けた方策を講じるための一助とする。
- (2) 令和3年度から貸与された一人1台端末（iPad）の利用状況を把握し、学校や家庭が児童・生徒に一人1台端末を安心・安全に利用させるための一助とする。

### 2 調査対象

- (1) 小学校：中野区立小学校21校 第1学年～第6学年の全児童
  - (2) 中学校：中野区立中学校 9校 第1学年～第3学年の全生徒
- ※小学校第1学年から一人1台端末（iPad）が貸与されていることを鑑み、今年度は小学校第1～3学年も調査対象とする。
- ※特別支援学級の児童・生徒については、児童・生徒の個々の状況を勘案し、校長が実施の必要性の有無を判断する。実施した場合は、該当学年の集計に含める。

### 3 調査方法

一人1台端末を活用した Google フォームによる（無記名式）

### 4 調査の実施時期等

- (1) 実施時期 令和5年1月～2月
- (2) 実施時の対象者数・回答者数・回答率

★小学校第4学年～中学校第3学年

	小4～6年	小4	小5	小6	全中学校	中1	中2	中3
対象者（人）	5073	1783	1668	1622	3448	1177	1151	1120
回答者（人）	4524	1612	1539	1373	2835	1001	941	893
回答率（％）	89.2	90.4	92.3	84.6	82.2	85.0	81.8	79.7

★小学校第1～3学年（本年度より新規対象）

	小1～3年	小1	小2	小3	
対象者（人）	5542	1912	1878	1752	※小学校第1～3学年に関しては、誤操作等により1名が複数回送信したことで、100%を上回る回答率になったと考えられる。無記名としたことで、重複の精査ができなかった。
回答者（人）	5482	1847	1870	1765	
回答率（％）	98.9	96.6	99.6	100.7	

### 5 調査問題

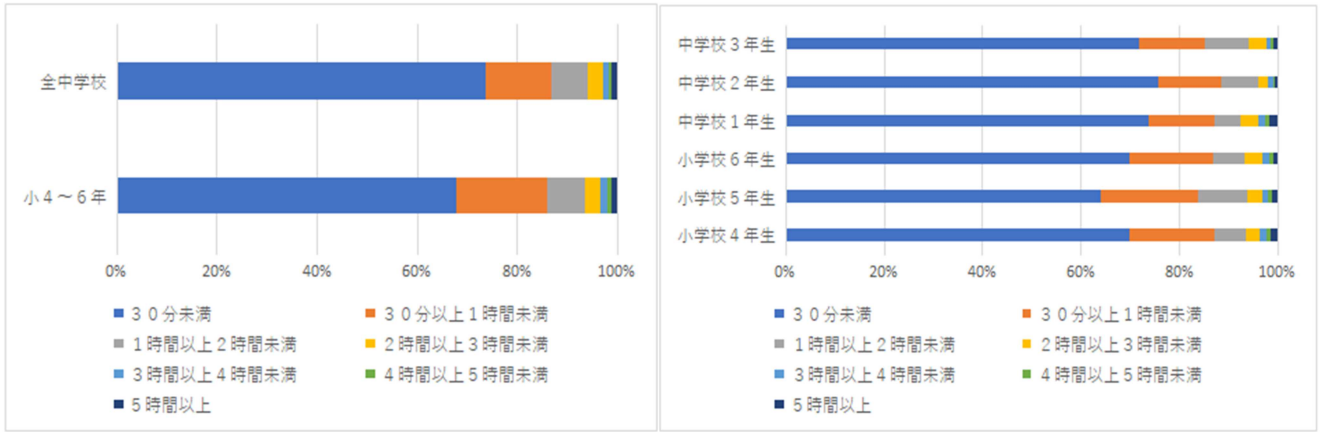
- (1) 小学校第4学年～中学校第3学年までの調査問題は、原則、前年度と同様とした。ただし、使用目的を問う問題等については、前年度の回答を踏まえ、選択肢を一部追加した。
- (2) 小学校第1～3学年までの調査問題は、小学校第4学年～中学校第3学年までの調査問題を基に、回答可能だと思われるものを抜粋し、新規に作成した。

## II 調査結果

### I 小学校第4学年～中学校第3学年について（継続調査）

#### 問1～問3：学校から貸し出されているタブレット(iPad)の利用状況について

#### 問1 家庭では、1日どのくらい使っていますか。



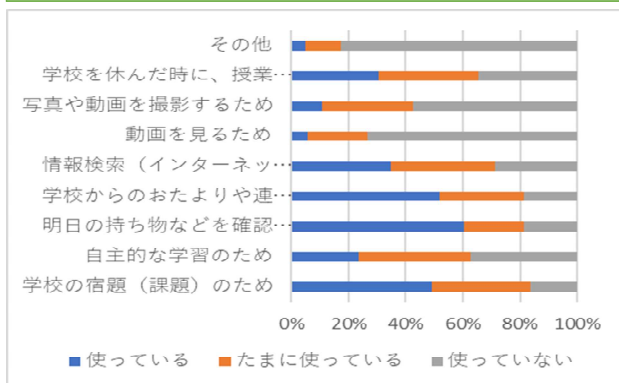
	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
30分未満	68.0%	73.9%	30分未満	69.9%	64.1%	70.1%	73.7%	75.8%	72.0%
30分以上1時間未満	18.0%	13.2%	30分以上1時間未満	17.4%	19.7%	16.8%	13.4%	12.8%	13.3%
1時間以上2時間未満	7.6%	7.2%	1時間以上2時間未満	6.3%	10.1%	6.5%	5.4%	7.7%	8.7%
2時間以上3時間未満	3.1%	3.1%	2時間以上3時間未満	2.7%	3.1%	3.7%	3.7%	1.9%	3.6%
3時間以上4時間未満	1.4%	1.1%	3時間以上4時間未満	1.6%	1.2%	1.3%	1.4%	1.0%	1.0%
4時間以上5時間未満	0.8%	0.6%	4時間以上5時間未満	0.8%	0.8%	0.9%	0.8%	0.5%	0.4%
5時間以上	1.1%	1.0%	5時間以上	1.4%	1.0%	0.8%	1.6%	0.4%	0.9%

#### 【分析】

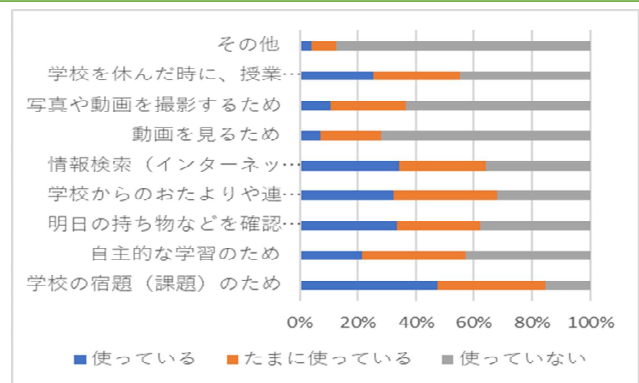
一人1台端末（iPad）の使用時間については、前年度同様、全学年で「30分未満」が一番多く、小学校で68.0%、中学校で73.9%であった。

iPadについては、学校や家庭問わず、文房具としていつでも学習に活用していくことが求められていることや、児童・生徒用デジタル教科書やデジタルドリルの導入が推進されていることから、「30分未満」という使用時間が適切かどうかとも検証していく必要がある。

#### 問2 家庭では、どのようなことに使っていますか。



小学校第4～6学年



中学校第1～3学年

	小4			小5			小6			小学校4～6		
	使っている	たまに使っている	使っていない	使っている	たまに使っている	使っていない	使っている	たまに使っている	使っていない	使っている	たまに使っている	使っていない
学校の宿題（課題）のため	48.8%	34.9%	16.3%	50.0%	36.0%	14.0%	48.4%	32.7%	18.9%	49.0%	34.6%	16.3%
自主的な学習のため	23.5%	39.0%	37.5%	24.8%	41.3%	33.9%	21.9%	37.4%	40.7%	23.5%	39.3%	37.2%
明日の持ち物などを確認するため	53.2%	23.7%	23.1%	63.4%	22.1%	14.5%	65.3%	16.1%	18.6%	60.3%	20.8%	18.8%
学校からのおたよりや連絡を見るため	48.9%	31.9%	19.1%	53.9%	29.8%	16.2%	52.8%	26.3%	20.9%	51.8%	29.5%	18.7%
情報検索（インターネットでの調べ物）のため	29.7%	39.8%	30.5%	40.9%	34.4%	24.7%	34.5%	34.4%	31.1%	34.9%	36.3%	28.7%
動画を見るため	6.0%	19.7%	74.3%	5.0%	23.8%	71.2%	6.0%	19.6%	74.4%	5.7%	21.1%	73.3%
写真や動画を撮影するため	11.8%	32.6%	55.6%	11.6%	31.3%	57.2%	9.0%	30.4%	60.5%	10.9%	31.5%	57.6%
学校を休んだ時に、授業に参加するため	33.7%	36.0%	30.3%	30.9%	33.8%	35.3%	26.5%	34.4%	39.1%	30.6%	34.7%	34.7%
その他	5.3%	13.0%	81.8%	4.9%	12.9%	82.1%	4.9%	10.4%	84.7%	5.0%	12.2%	82.8%

	中1			中2			中3			中学校		
	使っている	たまに使って	使っていない	使っている	たまに使って	使っていない	使っている	たまに使って	使っていない	使っている	たまに使って	使っていない
学校の宿題（課題）のため	39.1%	41.5%	19.5%	58.6%	33.4%	8.1%	45.5%	36.3%	18.3%	47.5%	37.1%	15.3%
自主的な学習のため	17.0%	35.3%	47.8%	21.4%	40.2%	38.5%	26.5%	31.1%	42.3%	21.4%	35.6%	43.0%
明日の持ち物などを確認するため	31.7%	25.8%	42.6%	28.4%	33.3%	38.4%	41.0%	27.0%	32.0%	33.5%	28.6%	37.8%
学校からのおたよりや連絡を見るため	30.5%	35.1%	34.5%	32.7%	38.6%	28.7%	33.9%	33.8%	32.3%	32.3%	35.8%	31.9%
情報検索（インターネットでの調べ物）のため	30.4%	29.6%	40.1%	32.6%	32.0%	35.4%	40.5%	27.4%	32.0%	34.3%	29.7%	36.0%
動画を見るため	6.1%	17.8%	76.1%	6.2%	22.4%	71.4%	9.4%	22.7%	67.9%	7.2%	20.9%	72.0%
写真や動画を撮影するため	7.5%	24.6%	67.9%	13.7%	25.7%	60.6%	10.5%	27.8%	61.7%	10.5%	26.0%	63.5%
学校を休んだ時に、授業に参加するため	23.0%	24.1%	52.9%	27.3%	33.4%	39.3%	26.1%	32.1%	41.8%	25.4%	29.7%	44.9%
その他	2.8%	8.4%	88.8%	4.4%	8.2%	87.5%	5.0%	9.0%	86.0%	4.0%	8.5%	87.5%

### 【分析】

本年度は利用頻度を把握するため、「使っている」「たまに使っている」「使っていない」の3択とした。一人1台端末（iPad）の利用については、小学校第4～6学年では、「学校の宿題」「持ち物の確認」「学校からのおたよりや連絡を見る」が高く、「使っている」「たまに使っている」を合わせて8割程度の児童が利用している。中学校でも、小学校第4～6学年同様「学校の宿題」のために8割程度の生徒が利用しているが、それ以外に利用する割合は小学校第4～6学年よりも低い傾向にある。

「動画を見る」という利用の割合は、前年度同様低い。学習動画の視聴は「学校の宿題」「自主的な学習」に含めていると考えられ、その他の動画視聴に関しては、家庭での通信機器を利用している児童・生徒が多いものと考えられる。

### 問3 次のようなことをしたり、されたりしたことはありますか。

	小4		小5		小6		小学校4～6	
	ある	ない	ある	ない	ある	ない	ある	ない
他人の悪口を書き込んだり、相手に送ったりしたこと	0.5%	99.5%	0.5%	99.5%	0.1%	99.9%	0.4%	99.6%
他人から悪口を書き込まれたり、相手から送られたりしたこと	0.6%	99.4%	0.3%	99.7%	0.0%	100.0%	0.3%	99.7%
他人のファイルなどを勝手に消したり、編集したりしたこと	1.2%	98.8%	0.9%	99.1%	0.5%	99.5%	0.9%	99.1%
自分のファイルなどを勝手に消されたり、編集されたりしたこと	3.8%	96.2%	3.4%	96.6%	1.3%	98.7%	2.9%	97.1%

	中1		中2		中3		中学校	
	ある	ない	ある	ない	ある	ない	ある	ない
他人の悪口を書き込んだり、相手に送ったりしたこと	0.1%	99.9%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
他人から悪口を書き込まれたり、相手から送られたりしたこと	0.2%	99.8%	0.0%	100.0%	0.1%	99.9%	0.1%	99.9%
他人のファイルなどを勝手に消したり、編集したりしたこと	0.1%	99.9%	0.4%	99.6%	0.6%	99.4%	0.4%	99.6%
自分のファイルなどを勝手に消されたり、編集されたりしたこと	1.3%	98.7%	1.8%	98.2%	1.2%	98.8%	1.4%	98.6%

### 【分析】

一人1台端末(iPad)を利用して、他人の悪口を書き込んだり、相手に送ったりしたことのある児童・生徒の割合は小学校第4～6学年で0.4%、中学校では0.1%に満たなかった。また、他人の悪口を書き込まれたり、相手から送られたりしたことのある児童・生徒の割合は小学校第4～6学年で0.3%、中学校では0.1%であった。低い数値ではあるが、本項目については、0を目指したい。

児童・生徒には、個人に対してはもちろん、学級等の集団の中で多くの人が見られる場所に悪口を書き込むことは、いじめをはじめとした大きなトラブルに発展していく可能性があることを引き続き理解させるとともに、書き込んだり送ったりする前に、必ず相手の気持ちを考えて読み直すなどの指導を徹底する必要がある。また、Google クラウドや授業補助アプリなどは、教員が管理しており、日々の連絡や意見交流等で頻繁に使われる機会が多いことから、教員は常に児童・生徒の書き込みを把握するとともに、書き込む内容についてのルールを定めるなど児童・生徒と共通理解を図り、内容について不適切なものがあればすぐに指導を行っていくよう努める必要がある。

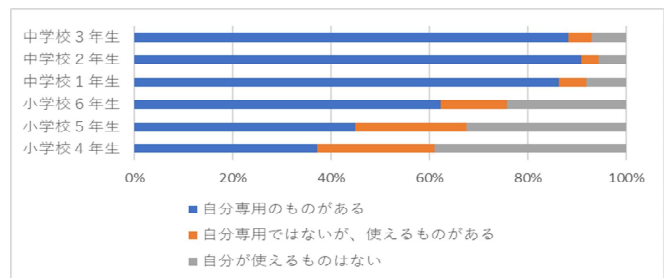
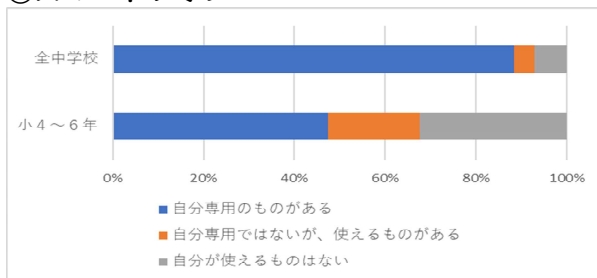
本年度、他人のファイルの削除・編集についての設問を追加した。「他人のファイルを削除・編集した」との回答より「自分のファイルを削除・編集された」との回答が上回る結果となった。故意によるものではなく、誤操作によるものも含まれていることが考えられる。教職員が各アプリ等の共同編集機能の理解を深め、児童・生徒に正しく指示を出していくことが必要である。

また、引き続き情報モラル教育の充実に努め、児童・生徒にIDやパスワードの管理について指導し、なりすましをしない・させないように取組を継続する必要がある。

## 問4～問16：家庭におけるスマートフォン等の通信機器の所持状況や利用状況について

問4 学校から貸し出されているタブレット(iPad)以外に、家庭で使えるスマートフォン、タブレット、携帯電話はありますか。

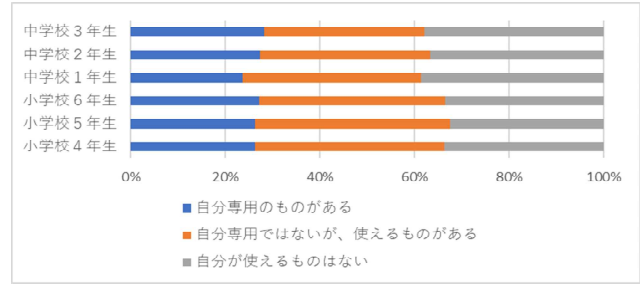
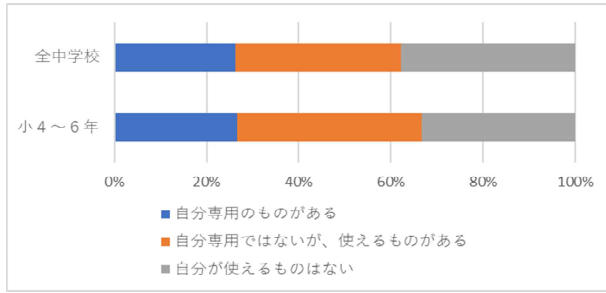
### ①スマートフォン



	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
自分専用のものがある	47.4%	88.4%	自分専用のものがある	37.2%	44.8%	62.3%	86.3%	90.9%	88.1%
自分専用ではないが、使えるものがある	20.3%	4.6%	自分専用ではないが、使えるものがある	23.8%	22.7%	13.5%	5.5%	3.4%	4.8%
自分が使えるものはない	32.3%	7.0%	自分が使えるものはない	39.1%	32.5%	24.2%	8.2%	5.7%	7.1%

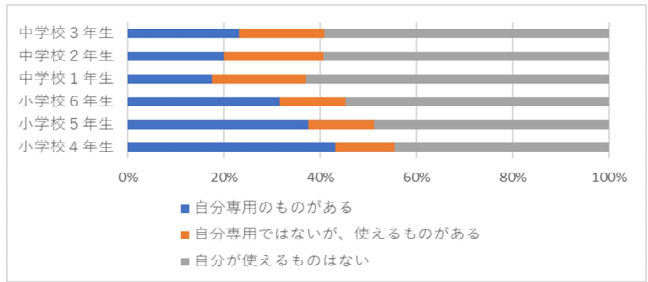
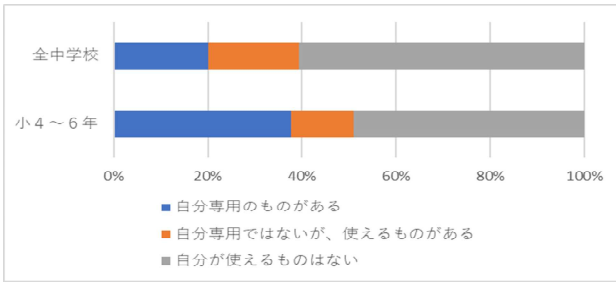


## ②タブレット



	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
自分専用のものがある	26.6%	26.3%	自分専用のものがある	26.3%	26.3%	27.2%	23.7%	27.4%	28.2%
自分専用ではないが、使えるものがある	40.2%	35.9%	自分専用ではないが、使えるものがある	40.0%	41.2%	39.3%	37.7%	35.9%	33.8%
自分が使えるものはない	33.2%	37.8%	自分が使えるものはない	33.7%	32.5%	33.6%	38.7%	36.7%	38.0%

## ③携帯電話



	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
自分専用のものがある	37.7%	20.1%	自分専用のものがある	43.2%	37.4%	31.6%	17.5%	20.0%	23.1%
自分専用ではないが、使えるものがある	13.2%	19.4%	自分専用ではないが、使えるものがある	12.2%	13.8%	13.7%	19.5%	20.7%	17.8%
自分が使えるものはない	49.1%	60.6%	自分が使えるものはない	44.6%	48.7%	54.7%	63.0%	59.3%	59.1%

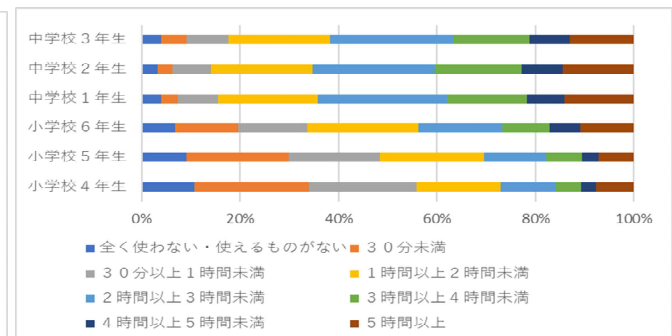
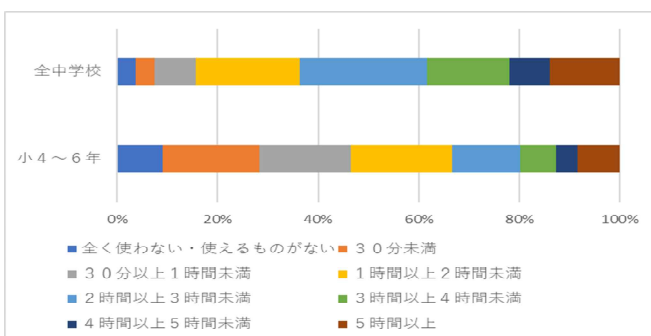
### 【分析】

問5で使用時間を聞く際に、「全く使わない・使えるものがない」と回答したのが小学校第4～6学年で9.0%、中学校第1～3学年で3.7%であることから、学校から貸し出されているタブレット(iPad)以外の家庭で使用できる通信系機器の所持率は、小学校第4～6学年で91%程度、中学校第1～3学年で、96%程度と考えられ、ほとんどの児童・生徒がインターネット通信が容易にできる環境にいると考えられる。

通信機器としては、「スマートフォン」の所持率が、小学校第4学年から学年を追って増加している。一方で、「携帯電話」は小学校第4学年から第6学年まで、学年を追って減少している。

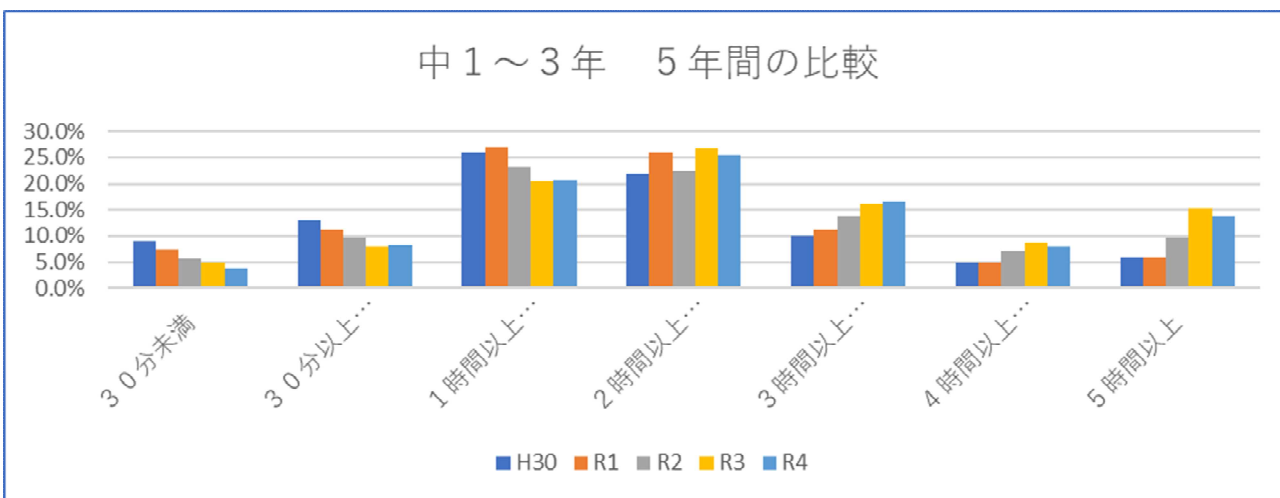
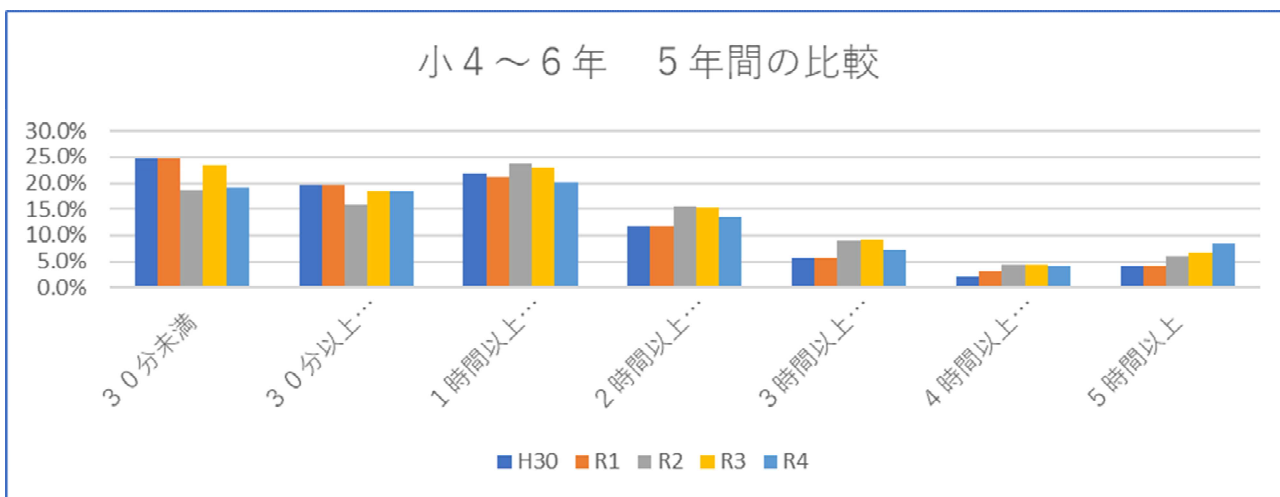
「キッズ携帯」などの機能が制限された端末を持たせていた家庭が、小学校卒業を境にして「スマートフォン」を持たせるようになると考えられ、中学第2・3学年では自分専用の通信機器は、ほぼ「スマートフォン」になっている状況である。また、「タブレット」についても、60%以上の家庭が所持しており、「スマートフォン」との併用や「携帯電話」との併用も含め、一定程度の所持率がある。

## 問5 スマートフォン、タブレット、携帯電話を1日どのくらい使っていますか。



	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
全く使わない・使えるものがない	9.0%	3.7%	全く使わない・使えるものがない	10.8%	9.2%	6.8%	3.9%	3.3%	4.0%
30分未満	19.2%	3.8%	30分未満	23.3%	20.8%	12.7%	3.5%	3.0%	5.0%
30分以上1時間未満	18.3%	8.2%	30分以上1時間未満	21.9%	18.4%	14.0%	8.2%	7.9%	8.5%
1時間以上2時間未満	20.1%	20.5%	1時間以上2時間未満	17.0%	21.2%	22.7%	20.3%	20.6%	20.7%
2時間以上3時間未満	13.4%	25.4%	2時間以上3時間未満	11.2%	12.6%	17.0%	26.3%	24.9%	25.0%
3時間以上4時間未満	7.2%	16.5%	3時間以上4時間未満	5.2%	7.3%	9.5%	16.2%	17.6%	15.6%
4時間以上5時間未満	4.2%	8.0%	4時間以上5時間未満	3.0%	3.5%	6.3%	7.6%	8.3%	8.2%
5時間以上	8.5%	13.9%	5時間以上	7.7%	7.1%	10.9%	14.1%	14.5%	13.0%

< 5年間の比較 >



小学校第4～6学年	H30	R1	R2	R3	R4
30分未満	24.6%	24.6%	18.7%	23.3%	19.2%
30分以上1時間未満	19.5%	19.5%	15.7%	18.4%	18.3%
1時間以上2時間未満	22.0%	21.3%	23.6%	22.8%	20.1%
2時間以上3時間未満	11.8%	11.8%	15.7%	15.4%	13.4%
3時間以上4時間未満	5.8%	5.8%	9.0%	9.2%	7.2%
4時間以上5時間未満	2.0%	3.1%	4.5%	4.3%	4.2%
5時間以上	4.1%	4.1%	5.8%	6.6%	8.5%

中学校第1～3学年	H30	R1	R2	R3	R4
30分未満	9.0%	7.4%	5.7%	4.8%	3.8%
30分以上1時間未満	13.0%	11.1%	9.7%	7.9%	8.2%
1時間以上2時間未満	26.0%	26.9%	23.1%	20.5%	20.5%
2時間以上3時間未満	22.0%	25.9%	22.5%	26.7%	25.4%
3時間以上4時間未満	10.0%	11.3%	13.7%	16.1%	16.5%
4時間以上5時間未満	4.9%	4.9%	7.3%	8.8%	8.0%
5時間以上	6.0%	6.0%	9.8%	15.3%	13.9%

【分析】

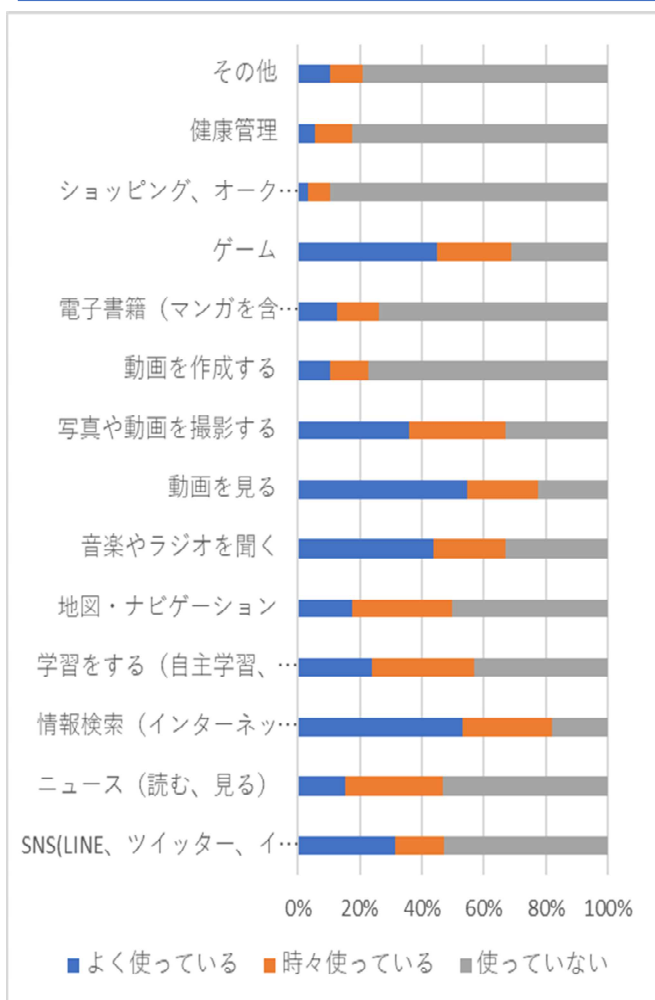
本年度については、小学校第4～6学年では「1時間以上2時間未満」、中学校第1～3学年では「2時間以上3時間未満」が最頻となっている。着目すべきは小学校第4～6学年の「5時間以上」の長時間使用している児童の割合で、8.5%（前年より1.9ポイント増）となっている。

通信系機器の使用時間の状況については、平成30年度からの5年間の比較も行った。

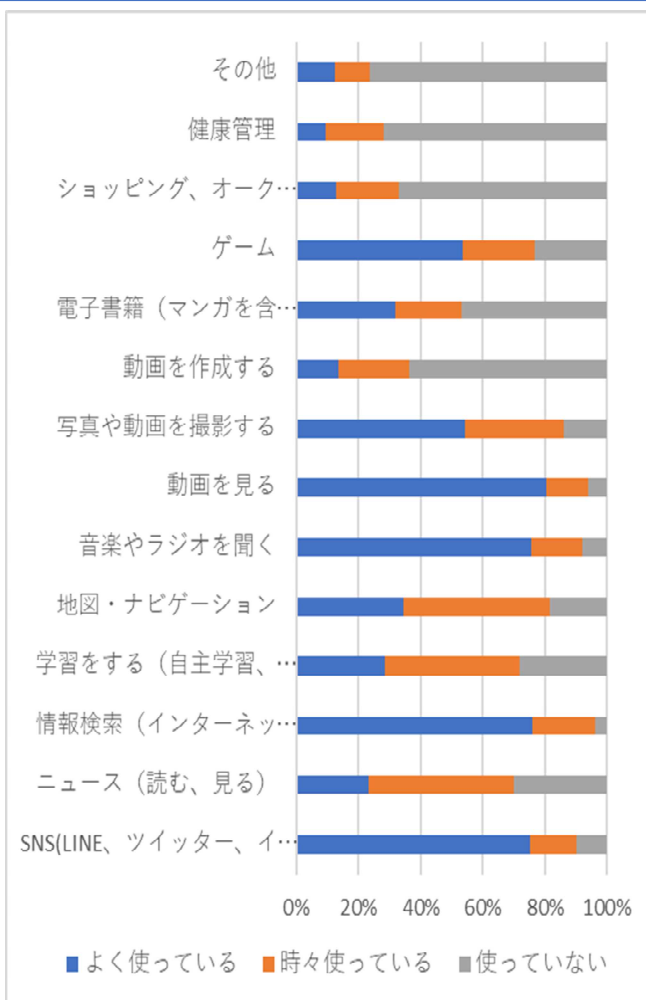
小学校、中学校ともに通信機器の使用時間は、5年間で増加傾向にあると言える。コロナ禍にあった令和2、3年度に増加率が高いと見ていたが、コロナによる活動の制限が緩やかになった令和4年度についても、特に小学校において減少には転じていない様子が見てとれる。

通信系機器を長時間使用する弊害については、自分自身の学校の課題や自主的な学習に取り組む時間が確保できなくなったり、睡眠時間の減少につながったりすることが考えられる。学校は、学習面・健康面両方への影響について繰り返し指導するとともに、家庭において使用時間のルールを決めるよう啓発する等、児童・生徒自身が自らの生活を振り返り、自制する力を育成することが必要である。

問6 スマートフォン、タブレット、携帯電話はどのようなことに使っていますか。



小学校第4～6学年



中学校第1～3学年

	小4			小5			小6			小学校4～6		
	よく使っている	時々使っている	使っていない	よく使っている	時々使っている	使っていない	よく使っている	時々使っている	使っていない	よく使っている	時々使っている	使っていない
SNS(LINE、ツイッター、インスタグラム、フェイスブックなど)	17.7%	15.4%	66.9%	30.6%	17.2%	52.2%	47.1%	15.6%	37.4%	31.2%	16.0%	52.7%
ニュース(読む、見る)	9.7%	25.2%	65.1%	16.1%	32.1%	51.8%	20.3%	37.9%	41.8%	15.2%	31.5%	53.3%
情報検索(インターネットで調べる)	41.5%	34.0%	24.5%	55.9%	27.0%	17.2%	62.6%	26.0%	11.4%	53.0%	29.1%	17.9%
学習をする(自主学習、塾などの勉強)	24.3%	32.2%	43.5%	25.8%	32.3%	42.0%	21.6%	34.8%	43.6%	23.9%	33.0%	43.0%
地図・ナビゲーション	13.3%	29.3%	57.4%	17.5%	32.5%	50.0%	22.3%	35.0%	42.7%	17.5%	32.2%	50.3%
音楽やラジオを聞く	30.6%	24.5%	44.9%	46.2%	23.5%	30.3%	55.6%	21.7%	22.7%	43.7%	23.3%	33.0%
動画を見る	46.3%	23.6%	30.1%	54.0%	24.5%	21.5%	65.1%	20.2%	14.8%	54.8%	22.8%	22.4%
写真や動画を撮影する	28.0%	33.7%	38.2%	36.9%	29.6%	33.5%	43.8%	30.0%	26.2%	35.9%	31.2%	32.9%
動画を作成する	7.4%	11.2%	81.4%	10.4%	14.3%	75.3%	13.4%	12.3%	74.4%	10.3%	12.6%	77.1%
電子書籍(マンガを含む)を読む	7.6%	11.1%	81.2%	13.0%	14.9%	72.0%	18.4%	14.5%	67.2%	12.8%	13.5%	73.7%
ゲーム	40.1%	25.5%	34.4%	43.8%	24.8%	31.4%	51.2%	22.0%	26.8%	44.8%	24.2%	31.0%
ショッピング、オークション	2.2%	6.1%	91.7%	3.1%	7.3%	89.6%	4.8%	8.1%	87.1%	3.3%	7.1%	89.6%
健康管理	4.4%	10.9%	84.7%	6.0%	12.6%	81.4%	6.5%	12.9%	80.6%	5.6%	12.1%	82.3%
その他	8.3%	10.3%	81.4%	11.7%	11.7%	76.6%	11.5%	9.9%	78.7%	10.5%	10.6%	78.9%

	中1			中2			中3			中学校		
	よく使っている	時々使っている	使っていない	よく使っている	時々使っている	使っていない	よく使っている	時々使っている	使っていない	よく使っている	時々使っている	使っていない
SNS(LINE、ツイッター、インスタグラム、フェイスブックなど)	71.0%	16.1%	12.9%	77.0%	14.4%	8.6%	77.6%	15.2%	7.2%	75.1%	15.2%	9.7%
ニュース(読む、見る)	17.0%	44.9%	38.0%	22.0%	49.0%	29.0%	32.1%	45.7%	22.2%	23.4%	46.5%	30.0%
情報検索(インターネットで調べる)	71.1%	24.0%	4.9%	77.3%	19.7%	3.1%	80.2%	16.3%	3.5%	76.0%	20.2%	3.8%
学習をする(自主学習、塾などの勉強)	23.4%	43.6%	33.1%	26.7%	44.5%	28.8%	35.9%	42.5%	21.6%	28.4%	43.5%	28.0%
地図・ナビゲーション	30.9%	45.4%	23.7%	34.4%	48.4%	17.3%	38.6%	47.7%	13.7%	34.5%	47.1%	18.4%
音楽やラジオを聞く	67.7%	20.1%	12.3%	78.6%	14.8%	6.6%	80.9%	14.2%	4.9%	75.4%	16.5%	8.1%
動画を見る	76.6%	16.0%	7.4%	83.8%	10.5%	5.6%	81.8%	13.1%	5.1%	80.7%	13.3%	6.1%
写真や動画を撮影する	51.8%	34.0%	14.2%	54.2%	33.2%	12.6%	57.8%	27.2%	15.1%	54.5%	31.6%	14.0%
動画を作成する	10.6%	23.8%	65.6%	16.6%	22.1%	61.3%	13.7%	22.5%	63.8%	13.6%	22.8%	63.6%
電子書籍(マンガを含む)を読む	23.5%	21.8%	54.7%	35.5%	21.3%	43.2%	37.1%	21.1%	41.8%	31.8%	21.4%	46.8%
ゲーム	55.6%	23.4%	21.0%	54.7%	22.2%	23.1%	49.9%	23.7%	26.4%	53.5%	23.1%	23.4%
ショッピング、オークション	6.5%	17.8%	75.7%	12.6%	20.7%	66.7%	19.4%	22.4%	58.2%	12.6%	20.2%	67.2%
健康管理	8.2%	16.3%	75.5%	9.3%	19.1%	71.5%	11.2%	20.1%	68.7%	9.5%	18.4%	72.0%
その他	11.0%	11.3%	77.7%	12.4%	11.6%	75.9%	14.4%	10.7%	74.9%	12.5%	11.2%	76.2%

### 【分析】

本年度は利用頻度を把握するため、「よく使っている」「時々使っている」「使っていない」の3択とした。また、前年度は「ゲーム、ショッピング・オークション」が1つの選択肢となっていたため、本年度は「ゲーム」と「ショッピング・オークション」とに分けた。

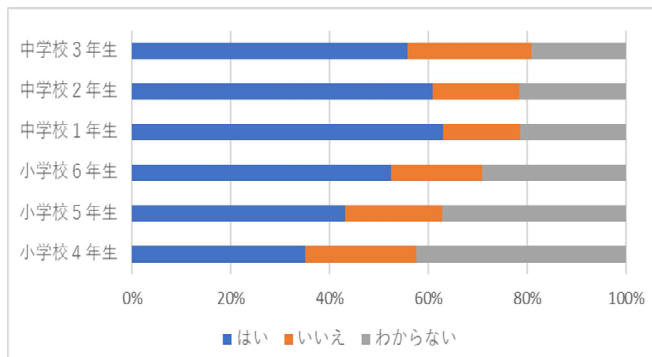
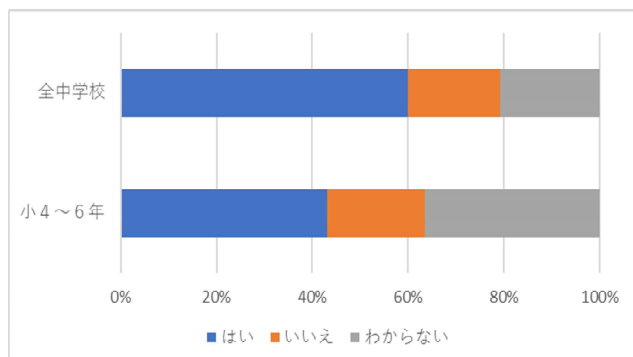
通信機器の利用については、「よく使っている」との回答が最多であった項目は、「動画を見る」で小学校第4～6学年で54.8%、中学校第1～3学年で80.7%であった。小学校第4～6学年では、次いで「情報検索」、「ゲーム」の順となった。中学校第1～3学年では、次いで「情報検索」、「SNS」、「音楽、ラジオを聞く」の順となった。

「ショッピング・オークション」については、「よく使っている」「時々使っている」を合わせて、小学校第4～6学年で10%程度、中学校第1～3学年で33%程度が利用しており、改めて消費者教育、特にインターネットによる購入に関する知識を早い段階でつけることが必要であると考えられる。

「SNS」の利用については、継続してセーフティ教室などで扱い、指導をしているものの、いまだに「いじめ」や「トラブル」に巻き込まれたり、動画に夢中になり手放すことができず依存傾向となっており、学習や健康に悪影響が出たりするなど、様々な問題の一因となっている。このような問題から児童・

生徒を守るために、教員は児童・生徒の使用状況を把握し、家庭と連携して発達の段階に応じた情報通信端末の適切な使い方を指導・啓発することが大切である。

**問7 スマートフォン、タブレット、携帯電話に、フィルタリングやパレンタルロックはかけられていますか。**



	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
はい	43.2%	60.0%	はい	35.0%	43.2%	52.4%	63.0%	60.9%	55.8%
いいえ	20.2%	19.2%	いいえ	22.5%	19.6%	18.4%	15.5%	17.5%	25.1%
わからない	36.5%	20.8%	わからない	42.5%	37.2%	29.2%	21.5%	21.6%	19.1%

**【分析】**

昨年度と比較すると、フィルタリングやパレンタルロックをかけているか「わからない」と答えた割合は変わらないが、「いいえ」という回答が小学校第4～6学年で4ポイント程度、中学校第1～3学年で2ポイント程度増加している。特に中学校第3学年でかけていないという回答が増えているという傾向から、意図的にフィルタリング等を外している可能性も考えられる。

東京都の条例では、保護者は、青少年のインターネットの利用を的確に管理するように努めなければならないと定められている。今後も保護者に対して、フィルタリングやパレンタルロックの重要性や制限のかけ方等を周知していくことが大切である。

※ パレンタルロック…青少年が見ることが不適切であると思われる、画像や映像などに対して、親が視聴・利用制限をかけること（ペアレンタルロックとも言う）

**問8 これまでに、スマートフォン、タブレット、携帯電話を使って、知らない人と会話やメールなどメッセージのやり取りをしたことがありますか。（ツイッター、フェイスブック、掲示板、LINE など）**

	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
はい	13.2%	36.0%	はい	7.7%	13.2%	19.4%	29.9%	37.5%	41.2%
いいえ	86.8%	64.0%	いいえ	92.3%	86.8%	80.5%	70.1%	62.5%	58.8%

**【分析】**

知らない人との会話やメールなどメッセージのやり取りは、学年が上がるに従い増加しているが、昨年度と比較すると、「はい」の回答は、小学校第4～6学年では13.2%で0.8ポイントの減少、中学校第1～3学年では36%で4ポイント減少しており、昨年度に引き続き減少傾向にある。

学校がセーフティ教室などを通じて児童・生徒の危機回避能力を高めていること、学校から家庭への啓発を行っていることの結果が現われていると考えられる。

問9 スマートフォン、タブレット、携帯電話で、自分のプロフィールやブログなどを作成したり公開したりしていますか。

	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
はい	11.3%	34.4%	はい	6.0%	11.4%	17.0%	28.8%	36.9%	38.0%
いいえ	88.7%	65.6%	いいえ	94.0%	88.6%	83.0%	71.2%	63.1%	62.0%

【分析】

プロフィールやブログを作成し公開している児童・生徒は小学校第4～6学年では11.3%、中学校第1～3学年では34.4%となっており、中学校に進学すると大きく増加する傾向は変わらないものの、昨年度と比べると中学校では8ポイント程度減少した。

小学校から、セーフティ教室などを通じて児童・生徒の危機回避能力を高めている成果が現われていると考えられる。個人情報の流出などが大きなトラブルに繋がる可能性があることを繰り返し指導し、児童・生徒の危険予測・回避能力を高めていく必要がある。

問10 スマートフォン、タブレット、携帯電話で、知らないところで自分の画像やプロフィールなどを公開されたことはありますか。

	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
はい	1.0%	3.4%	はい	0.7%	0.7%	1.8%	3.1%	2.5%	4.6%
いいえ	98.9%	96.6%	いいえ	99.3%	99.3%	98.1%	96.9%	97.5%	95.4%

【分析】

自分の知らないところで自分の画像やプロフィールなどを公開されたことのある児童・生徒の割合は、小学校第4～6学年で1.0%と昨年度から変わらず、中学校第1～3学年で3.4%と昨年度より1.4ポイントの減少となった。

SNSを通じてインターネット上に画像などを公開してしまうと、世界中に広がってしまい、取り返しがつかなくなることの理解が定着してきている傾向がうかがえる。引き続き、教員がSNS上のトラブルについて相談された際にどのように対処するかなど、理解を深めていく必要がある。

問11 スマートフォン、タブレット、携帯電話で、他人の悪口を書き込んだり、相手に送ったりしたことはありますか。

	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
はい	1.0%	1.9%	はい	0.9%	1.1%	1.0%	1.8%	1.6%	2.5%
いいえ	99.0%	98.1%	いいえ	99.1%	98.9%	98.9%	98.2%	98.4%	97.5%

【分析】

他人の悪口を書き込んだり、相手に送ったりしたことのある児童・生徒の割合は減少傾向にある。

相手の顔が見えず、不特定多数の人が利用しているインターネットという環境の中で、悪口を書き込むことは、いじめをはじめとした大きなトラブルに発展していく可能性があることを理解させるとともに、書き込んだり送ったりする前に、必ず相手の気持ちを考えて読み直すなどの指導を今後も徹底していく。

問12 スマートフォン、タブレット、携帯電話で、他人から悪口を書き込まれたり、相手から送られたりしたことはありますか。

	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
はい	2.0%	3.7%	はい	2.0%	1.9%	2.0%	3.7%	3.2%	4.2%
いいえ	98.0%	96.3%	いいえ	98.0%	98.1%	98.0%	96.3%	96.8%	95.8%

【分析】

他人から悪口を書き込まれたり、相手から送られたりしたことがある児童・生徒の割合は、小学校第4～6学年は2.0%（令和3年度：3%）、中学校第1～3学年は3.7%（令和3年度：7%）でいずれも昨年度と比べて減少傾向が見られた。

ただし、問11の回答と比較すると、本人が意識せず送信した内容が、知らないところで複数の相手を傷付けている可能性も考えられる。

コミュニケーションの原則として、直接会って伝えることの大切さを指導するとともに、メールやSNSへの書き込みは、削除しなければずっと残り続け、読んだ人を傷つける可能性があることを押さえ、人権教育や道徳教育をはじめとして、情報モラル教育の中でも指導を徹底していくことが求められる。

問13 あなたの学校に「SNS学校ルール」があることを知っていますか。

	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
はい	76.8%	80.1%	はい	68.1%	79.9%	83.4%	76.1%	81.4%	83.1%
いいえ	23.2%	19.9%	いいえ	31.9%	20.1%	16.6%	23.9%	18.6%	16.9%

【分析】

「知っている」と回答した児童・生徒の割合は、令和3年度と比較すると、小学校第4～6学年は76.8%（令和3年度：79%）、中学校第1～3学年では80.1%（令和3年度：73%）であり、小学校ではやや減少、中学校では増加の傾向が見られた。

「SNS学校ルール」については、児童・生徒が中心となって自発的な形で校内に普及させていくことを趣旨としており、各校種で学年が上がるにつれて「はい」の割合が増加しているものの、小学校でおよそ4分の1、中学校でおよそ5分の1の児童・生徒が知らないと回答しており、取組が十分ではない実態がある。「SNS学校ルール」を児童・生徒が自発的に設定し、自ら取り組んでいくことができるような方法をより一層工夫していく必要がある。

問14 問13で「知っている」と答えた人に聞きます。「SNS学校ルール」を守っていますか。

	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
守っている	50.2%	30.9%	守っている	59.5%	47.5%	44.1%	33.6%	27.0%	32.1%
だいたい守っている	44.9%	56.7%	だいたい守っている	37.2%	48.1%	49.0%	58.0%	57.8%	54.2%
あまり守っていない	4.1%	9.8%	あまり守っていない	2.8%	3.7%	5.8%	6.7%	12.5%	10.1%
まったく守っていない	0.8%	2.6%	まったく守っていない	0.5%	0.7%	1.1%	1.7%	2.6%	3.6%

【分析】

「知っている」と答えた児童・生徒の中で、肯定的な回答【「守っている」および「だいたい守っている」の回答の合計】が小学校第4～6学年で95.1%、中学校第1～3学年で87.6%であった。

「SNS学校ルール」を「知っている」と回答した児童・生徒は概ね守っていると捉えられる。

しかし、本問で否定的な回答【「あまり守っていない」および「まったく守っていない」の回答の合

計】をした児童・生徒は、「SNS学校ルール」を「知っている」にも関わらず「守っていない」。児童・生徒が自発的に決めたルールを自分事として捉えられるよう、教員と児童・生徒の間で話し合いながら取組を進めていく必要がある。

問 15 スマートフォン、タブレット、携帯電話の使い方について、家族で話し合ったり、家族から決められた約束や決まりごと（利用する時間や場所など）は、ありますか。

	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
ある	74.1%	71.3%	ある	72.4%	76.0%	74.1%	75.8%	71.5%	66.1%
ない	25.9%	28.7%	ない	27.6%	24.0%	25.9%	24.2%	28.5%	33.9%

【分析】

家庭の中でルールがあると回答した児童・生徒の割合は、小学校第4～6学年は74.1%（令和3年度：79%）、中学校第1～3学年は71.3%（令和3年度：73%）であり、いずれも減少した。

SNS等のトラブルは主に家庭で使用している際に起こることが多いことから、保護者に対して「SNS学校ルール」を周知するとともに、「SNS家庭ルール」についての家庭での取組を啓発し、学校と家庭が協力して情報モラル教育を推進する必要がある。

問 16 問 15で「ある」と答えた人に聞きます。家族とのスマートフォン、タブレット、携帯電話の使い方の約束や決まりごとを守っていますか。

	小4～6年	全中学校		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
守っている	56.4%	44.8%	守っている	61.4%	56.5%	50.7%	45.1%	41.5%	48.3%
だいたい守っている	36.6%	47.7%	だいたい守っている	32.0%	36.4%	42.3%	47.8%	51.0%	43.9%
あまり守っていない	3.7%	4.9%	あまり守っていない	3.3%	3.3%	4.5%	4.3%	5.8%	4.7%
まったく守っていない	0.6%	1.1%	まったく守っていない	0.3%	0.9%	0.7%	1.1%	0.6%	1.7%

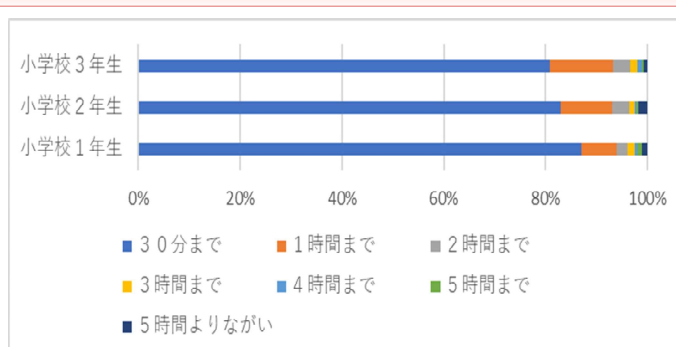
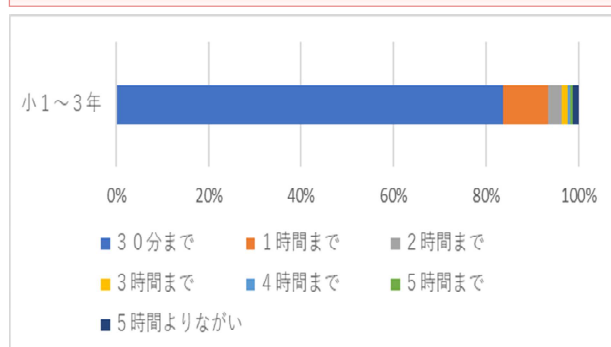
【分析】

「ある」と答えた児童・生徒の中で、肯定的な回答【「守っている」および「だいたい守っている」の回答の合計】が小学校第4～6学年で93.0%、中学校第1～3学年で92.5%であった。

「SNS学校ルール」と同様、【「あまり守っていない」および「まったく守っていない」の回答の合計】をした児童・生徒は、家庭でのルールを「知っている」にも関わらず「守っていない」こととなる。様々な資料を活用して、ルールの決め方等を家庭に発信し、より有効なルールとなるよう協力を呼びかけていく必要がある。

2 小学校第1～3学年について（新規調査）

問 1 学校からわたされているタブレット(iPad)は、おうちで1日どのくらい使っていますか。





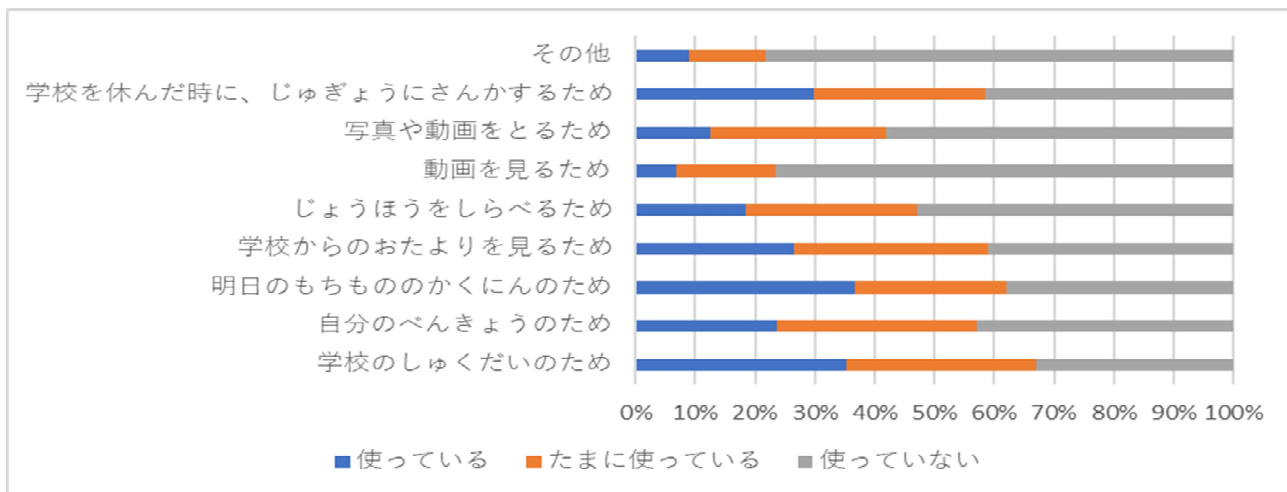
	小1～3年		小学校1年生	小学校2年生	小学校3年生
30分まで	83.7%	30分まで	87.0%	83.0%	80.9%
1時間まで	9.7%	1時間まで	7.0%	10.0%	12.3%
2時間まで	2.9%	2時間まで	2.1%	3.4%	3.3%
3時間まで	1.3%	3時間まで	1.4%	1.1%	1.5%
4時間まで	0.6%	4時間まで	0.5%	0.4%	0.8%
5時間まで	0.5%	5時間まで	0.8%	0.4%	0.3%
5時間よりながい	1.2%	5時間よりながい	1.1%	1.7%	0.8%

【分析】

一人1台端末 (iPad) の使用時間については、「30分まで」が全体の8割以上を占めた。一方で、「5時間よりながい」と回答した児童も見られた。

児童が回答しているので、長時間利用の実態については慎重に把握する必要があるが、学校貸与のもの・家庭にあるものに関わらず、利用時間については丁寧に指導する必要がある。また、小学校第4学年以上と同様、学校や家庭問わず、文房具としていつでも学習に活用していくことが求められていることから、どの場面で、どのように活用するのがよいのかを発達段階に応じて指導していく必要がある。児童用デジタル教科書やデジタルドリルの家庭での活用も課題である。

問2 学校からわたされているタブレット(iPad)は、おうちでどのようなことにつかっていますか。



小学校第1～3学年

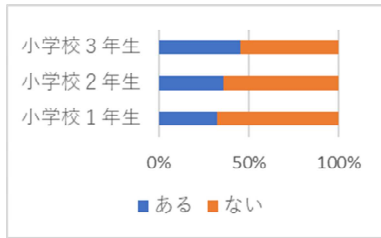
	小1			小2			小3			小学校1～3		
	使っている	たまに使っている	使っていない	使っている	たまに使っている	使っていない	使っている	たまに使っている	使っていない	使っている	たまに使っている	使っていない
学校のしゅくごのため	22.6%	29.0%	48.4%	40.4%	32.5%	27.2%	43.3%	33.3%	23.4%	35.3%	31.6%	33.1%
自分のべんきょうのため	20.5%	27.3%	52.2%	26.8%	35.7%	37.5%	23.5%	38.0%	38.6%	23.6%	33.6%	42.8%
明日のもちものかくにんのため	28.0%	19.8%	52.2%	42.5%	24.9%	32.6%	39.7%	31.6%	28.7%	36.7%	25.4%	37.9%
学校からのおたよりを見るため	22.4%	22.7%	54.9%	28.2%	35.8%	36.0%	28.7%	39.1%	32.2%	26.4%	32.5%	41.2%
じょうほうをしらべるため	15.1%	23.8%	61.1%	17.4%	27.6%	55.0%	22.7%	34.8%	42.4%	18.3%	28.7%	53.0%
動画を見るため	8.8%	15.9%	75.3%	5.9%	16.0%	78.1%	6.1%	17.4%	76.5%	6.9%	16.4%	76.7%
写真や動画をとるため	14.5%	25.9%	59.6%	12.4%	31.8%	55.8%	10.4%	30.3%	59.3%	12.4%	29.4%	58.2%
学校を休んだ時に、じゅぎょうにさんかするため	18.7%	19.5%	61.8%	34.9%	33.4%	31.7%	35.9%	33.7%	30.4%	29.8%	28.8%	41.4%
その他	9.4%	11.5%	79.0%	9.4%	14.3%	76.4%	7.9%	12.6%	79.5%	8.9%	12.8%	78.3%

【分析】

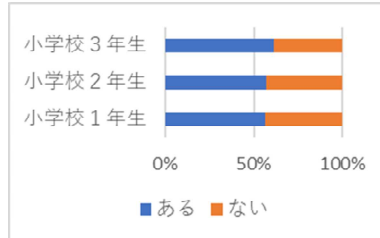
他学年同様、「学校のしゅくだい」「もちものかくにん」での利用が定着している様子が見られる。また、「休んだ時に、じゅぎょうにさんかするため」と回答している児童も多く、各校にて欠席している児童向けの授業の配信が行われている結果であると考えられる。

問3 学校のiPadのほかに、あなたがおうちでつかえるスマートフォン、タブレット、けいたいでんわはありますか。

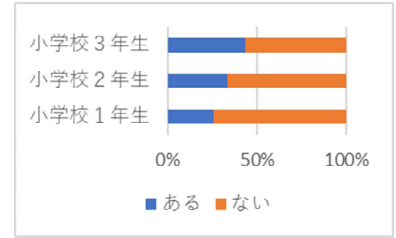
①スマートフォン



②タブレット



③けいたいでんわ

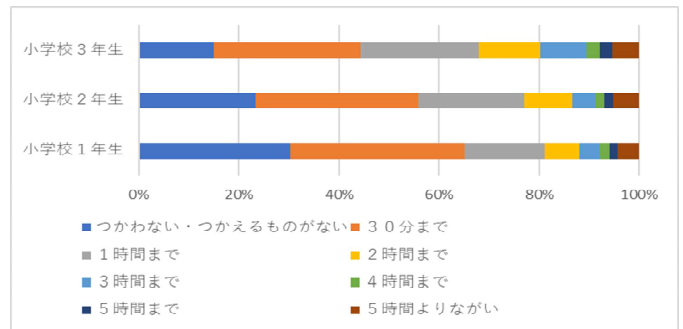
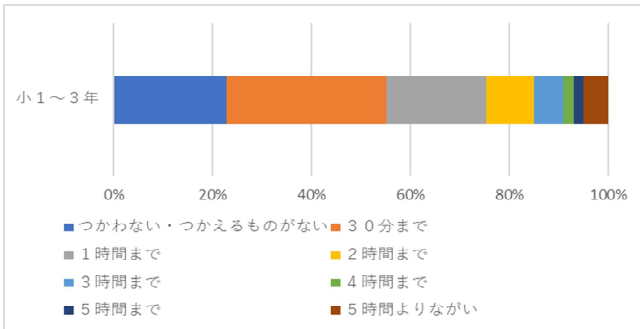


【分析】

家庭にある児童が使える通信機器としては、「タブレット」がいずれの学年でも5割以上となっている。また「スマートフォン」についても小学校第1学年から30%以上の児童が所持している。

家庭の状況にもよるが、家族の使わなくなった「スマートフォン」を児童が自分のものとして利用したり、自分専用ではなくても「タブレット」比較的自由に利用できたりする状況があると考えられる。

問4 スマートフォン、タブレット、携帯電話を1日どのくらい使っていますか。



	小1～3年		小学校1年生	小学校2年生	小学校3年生
つかわない・つかえるものがない	22.9%	つかわない・つかえるものがない	30.2%	23.3%	14.9%
30分まで	32.3%	30分まで	34.9%	32.6%	29.5%
1時間まで	20.2%	1時間まで	16.0%	21.1%	23.6%
2時間まで	9.6%	2時間まで	6.9%	9.7%	12.4%
3時間まで	5.9%	3時間まで	4.1%	4.6%	9.2%
4時間まで	2.1%	4時間まで	1.9%	1.8%	2.6%
5時間まで	1.9%	5時間まで	1.6%	1.7%	2.5%
5時間よりながい	5.0%	5時間よりながい	4.3%	5.2%	5.4%

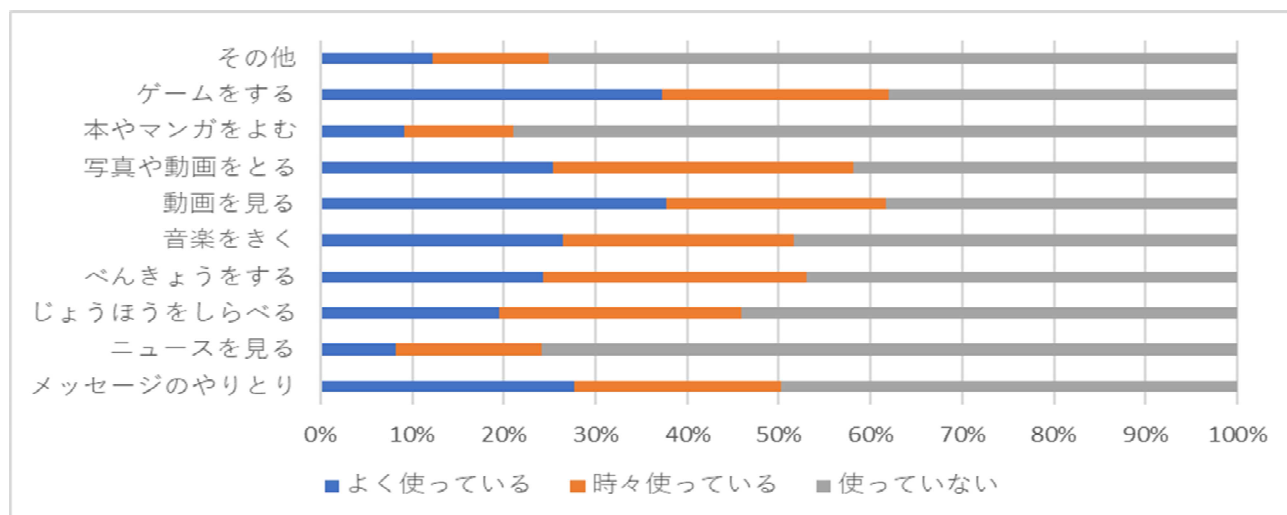
【分析】

学年が上がるにつれて、利用時間が長くなる傾向が顕著に見られる結果となっている。1時間以下の

回答をしている児童が75%以上いることから、小学校第1～3学年では、利用時間について管理をしている家庭が多いと考えられる。一方で、学校から貸与している一人1台端末と同様、5時間より長く利用をしている児童もすでに5%程度いる。

学校は、長時間使用する弊害について、小学校第1学年の段階から、児童・保護者に指導・啓発を繰り返す必要がある。

**問5 おうちのスマートフォン、タブレット、けいたいでんわはどのようなことに使っていますか。**



	小1			小2			小3			小学校1～3		
	よく使っている	時々使っている	使っていない	よく使っている	時々使っている	使っていない	よく使っている	時々使っている	使っていない	よく使っている	時々使っている	使っていない
メッセージのやりとり	19.1%	20.0%	60.9%	24.4%	23.8%	51.8%	38.0%	23.7%	38.3%	27.6%	22.6%	49.8%
ニュースを見る	9.7%	14.0%	76.3%	6.9%	15.5%	77.6%	8.3%	17.9%	73.8%	8.2%	15.9%	75.9%
じょうほうをしらべる	14.4%	22.7%	63.0%	16.1%	26.6%	57.4%	27.2%	29.6%	43.2%	19.5%	26.5%	54.0%
べんきょうをする	29.2%	26.1%	44.7%	23.0%	28.7%	48.3%	21.3%	31.0%	47.7%	24.3%	28.8%	47.0%
音楽をきく	20.3%	22.0%	57.7%	25.4%	28.1%	46.5%	32.6%	25.2%	42.2%	26.4%	25.2%	48.4%
動画を見る	33.4%	23.0%	43.6%	35.8%	25.6%	38.5%	43.1%	23.2%	33.8%	37.7%	23.9%	38.4%
写真や動画をとる	21.9%	32.4%	45.7%	24.4%	33.4%	42.2%	29.3%	32.4%	38.3%	25.4%	32.8%	41.9%
本やマンガをよむ	12.6%	13.5%	73.9%	8.1%	10.7%	81.3%	7.3%	11.5%	81.2%	9.2%	11.8%	79.0%
ゲームをする	38.3%	24.2%	37.5%	36.5%	24.7%	38.7%	37.2%	25.0%	37.8%	37.3%	24.7%	38.0%
その他	13.0%	10.9%	76.2%	11.8%	14.8%	73.3%	11.9%	12.1%	76.0%	12.2%	12.7%	75.1%

**【分析】**

通信機器の利用について、「よく使っている」との回答が多かった項目は「動画を見る」で38%、次いで「ゲーム」で37.7%であった。「メッセージのやりとり」も27.6%がよく使っていると回答しており、早い段階からの情報モラル教育やSNS学校・家庭ルールの徹底が必要だと考えられる。

**問6 あなたの学校に「SNS学校ルール」があることをしていますか。**

	小1～3年		小学校1年生	小学校2年生	小学校3年生
はい	57.0%	はい	49.8%	58.0%	63.6%
いいえ	43.0%	いいえ	50.2%	42.0%	36.4%

問7 「知っている」とこたえた人にききます。「SNS学校ルール」をまもっていますか。

	小1～3年		小学校1年生	小学校2年生	小学校3年生
守っている	68.9%	守っている	74.6%	69.1%	64.0%
だいたい守っている	28.2%	だいたい守っている	21.6%	28.7%	33.2%
あまり守っていない	2.3%	あまり守っていない	2.6%	1.8%	2.4%
まったく守っていない	0.6%	まったく守っていない	1.2%	0.4%	0.4%

【分析】(問6、問7)

「SNS学校ルール」があることを知っているとは回答した児童の割合は57.0%で、学年が上がるごとに認知率は上がっている。「知っている」と答えた児童の中で、SNS学校ルールを「守っている」「だいたい守っている」と回答したのは、97.1%で、概ねルールを意識しているととらえられる。小学校第4学年以上と同様、第1～3学年も自分たちで決めたルールであることを意識させ、自分事として捉えられるよう、取組を進めていく必要がある。

問8 スマートフォン、タブレット、けいたいでんわのつかいかたについて、おうちの人からきめられたり、はなしあってきめたルール(時間や場所など)は、ありますか。

	小1～3年		小学校1年生	小学校2年生	小学校3年生
ある	67.7%	ある	60.7%	68.3%	74.4%
ない	32.3%	ない	39.3%	31.7%	25.6%

問9 「ある」とこたえた人にききます。おうちの人ときめたルールをまもっていますか。

	小1～3年		小学校1年生	小学校2年生	小学校3年生
守っている	61.5%	守っている	62.3%	62.4%	60.0%
だいたい守っている	29.8%	だいたい守っている	27.2%	28.6%	33.1%
あまり守っていない	3.3%	あまり守っていない	4.0%	3.8%	2.3%
まったく守っていない	0.9%	まったく守っていない	1.7%	0.7%	0.3%

【分析】(問8、問9)

家庭でのルールがあると回答した児童の割合は67.7%で、学年が上がるごとに率は上がっている。「ある」と答えた児童の中で、家庭でのルールを「守っている」「だいたい守っている」と回答したのは、91.3%で、SNS学校ルールとほぼ同様の傾向である。

問5にあったように、小学校第1学年からメッセージのやりとりに利用してる実態から、保護者に対して「SNS家庭ルール」についての家庭での取組を啓発し、学校と家庭が協力して発達段階に応じた情報モラル教育を推進する必要がある。